

『輸入信用状条件変更依頼データ』 レコードフォーマット

1. データ形式

- 形式：固定長テキスト形式
- 文字コード：シフト JIS コード(半角文字のみ、全角文字使用不可)
- 1 レコードの長さ：250 バイト(改行コード[CR・LF]が外付けの場合は、252 バイト)
- 最大データ件数：条件変更依頼 100 件

2. レコードフォーマット

«「属性」欄の記載について»

- アルファベットは、属性を表します。
N：数字 C：文字[英字・数字・カナ・記号(※)]
(※) 使用できる記号は、以下の 10 種類です。
/. -, +(), ' :SP(スペース)
- カッコ内の数字は、桁数(バイト数)を表します。

[1]ヘッダーレコード

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	ヘッダーレコード「1」をセット	○
2	種別コード	N(2)	輸入信用状発行依頼の種別「28」をセット	○
3	コード区分	N(1)	スペースをセット	
4	作成日	N(8)	スペースをセット	
5	連絡日	N(8)	スペースをセット	
6	連絡回数	N(2)	スペースをセット	
7	銀行コード	N(4)	スペースをセット	
8	銀行名	C(15)	スペースをセット	
9	支店コード	N(3)	スペースをセット	
10	支店名	C(15)	スペースをセット	
11	会社コード	N(10)	スペースをセット	
12	会社名	C(40)	スペースをセット	
13	ダミー	C(141)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[2]データレコード(本体情報-1)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	本体情報-1:「11」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	本体情報データレコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	本体情報データレコード中のシーケンス番号「01」をセット	○
5	データ構成区分	N(2)	データレコードの種類 輸入信用状条件変更依頼「02」をセット	○
6	信用状番号	C(16)	信用状番号をセット 左詰め残りスペース	○
7	信用状発行日	N(8)	信用状発行日(YYYYMMDD)をセット	○
8	発行日	N(8)	信用状条件変更希望日(YYYYMMDD)をセット	○
9	取引先照会番号	C(25)	社内 Ref. No. をセット 左詰め残りスペース	
10	信用状の通知方法	N(1)	信用状の通知方法をセット 1: FULL CABLE WITHOUT MAIL CONFIRMATION 3: AIRMAIL	○
11	電信の種類	N(1)	電信で通知する場合の緩急区分をセット 1: ORDINARY 2: URGENT (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
12	通知銀行指定の有無	N(1)	通知銀行指定の有無をセット 1: 指定しない 2: 指定する (本項目にセットした内容は画面表示されません)	

13	通知銀行	銀行名	C(35)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、銀行名をセット 左詰め残りスペース (本項目にセットした内容は、画面表示されません)	
14		支店名	C(35)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、支店名をセット 左詰め残りスペース (本項目にセットした内容は、画面表示されません)	
15		住所	C(70)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、通知銀行の住所をセット 左詰め残りスペース (本項目にセットした内容は、画面表示されません)	
16	ダミー		C(41)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[3]データレコード(本体情報-2)

項目番	項目名		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	データレコード「2」をセット	<input checked="" type="radio"/>
2	データレコード区分		N(2)	本体情報-2：「12」をセット	<input checked="" type="radio"/>
3	同一種類データレコード数		N(2)	本体情報データレコード数「03」をセット	<input checked="" type="radio"/>
4	同一種類データレコード番号		N(2)	本体情報データレコードシーケンス番号 「02」をセット	<input checked="" type="radio"/>
5	受益者	受益者名		受益者名をセット 左詰め残りスペース	<input checked="" type="radio"/>
6		受益者住所	C(70)	受益者の住所をセット 左詰め残りスペース	
7	BENEFICIARY CONSENT		N(1)	受益者同意の要否をセット 1：不要 2：必要	<input checked="" type="radio"/>
8	ダミー		C(102)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[4] データレコード(本体情報-3)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	本体情報-3 : 「13」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	本体情報レコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	本体情報データレコード中のシーケンス番号 「03」をセット	○
5	信用 状 發 行 依 賴 人	依頼人名	C(70) 信用状発行依頼人名をセット 左詰め残りスペース (指定がない場合は、お届出の内容をセット)	○
6		依頼人住所	C(70) 信用状発行依頼人の住所をセット 左詰め残りスペース (指定がない場合は、お届出の内容をセット)	
7	ダミー	C(103)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[5]データレコード(取引情報-1)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	取引情報-1:「21」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	取引情報のデータレコード数「02」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	取引情報データレコード中のシーケンス番号「01」をセット	○
5	幣種	C(3)	通貨略名をセット	
6	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」~「3」のみ許容)	
7	金額	N(15)	信用状の金額をセット 右詰残り前「0」	
8	信用状 金額	MAX OR ABOUT ※上ぶれ許容率と下ぶれ許容率「() % MORE OR () % LESS」に異なる値を指定する場合は、 [7]データレコード(内訳情報)または[8]データレコード(内訳情報(2))で MAX OR ABOUT の項目 7 「%(MORE)」と項目 8 「%(LESS)」の両方に指定してください。		
9		N(1)	MAX OR ABOUT 1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : () % MORE OR LESS 5 : () % MORE 6 : () % LESS	
		N(2)	%(許容率) MAX OR ABOUT に「4 : () % MORE OR LESS」、「5 : () % MORE」、「6 : () % LESS」のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット	

10	増減 金額	変更内容	N(1)	増減区分をセット 1 : AMOUNT INCREASED BY (増額) 2 : AMOUNT DECREASED BY (減額)	
11		幣種	C(3)	スペースをセット (項目 5 信用状金額の「幣種」をセット)	
12		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」~「3」のみ許容)	
13		金額	N(15)	増減金額をセット 右詰残り前「0」	
14		MAX OR ABOUT	N(1)	MAX OR ABOUT 1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()% MORE OR LESS 5 : ()% MORE 6 : ()% LESS (本項目にセットした内容は画面 表示されません)	
15			N(2)	%(許容率) MAX OR ABOUT に「4 : ()% MORE OR LESS」、「5 : ()% MORE」、「6 : ()% LESS」 のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット (本項目にセットした内容は画面 表示されません)	

16	変更後金額	幣種	C(3)	スペースをセット (項目5 信用状金額の「幣種」をセット)				
17		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」~「3」のみ許容)				
18		金額	N(15)	信用状の金額をセット 右詰残り前「0」				
19		<p>MAX OR ABOUT</p> <p>※上ぶれ許容率と下ぶれ許容率「() % MORE OR () % LESS」に異なる値を指定する場合は、 [7]データレコード(内訳情報)または[8]データレコード(内訳情報(2))で MAX OR ABOUT の項目9「%(MORE)」と項目10「%(LESS)」の両方に指定してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>N(1)</td> <td>MAX OR ABOUT</td> <td>1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()% MORE OR LESS 5 : ()% MORE 6 : ()% LESS</td> <td></td> </tr> </table>				N(1)	MAX OR ABOUT	1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()% MORE OR LESS 5 : ()% MORE 6 : ()% LESS
N(1)	MAX OR ABOUT	1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()% MORE OR LESS 5 : ()% MORE 6 : ()% LESS						
20		N(2)	%(許容率)	MAX OR ABOUT に「4 : ()% MORE OR LESS」、「5 : ()% MORE」、「6 : ()% LESS」 のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット				
21	手形の条件	TENOR 「CREDIT AVAILAVLE(①) (②) (③)FOR(④)% OF THE INVOICE VALUE(⑤)VALUE」						
22		資金化の条件	N(1)	①の資金化の条件をセット 1 : BY PAYMENT 2 : BY ACCEPTANCE 3 : BY NEGOTIATION 4 : BY DEFERRED PAYMENT 5 : BY MIXED PAYMENT				
23		条件	N(1)	②の条件をセット 1 : OF BENEFICIARY'S DRAFTS 2 : AGAINST DOCUMENTS 3 : AGAINST BENEFICIARY'S RECEIPT 4 : OTHER				
		条件詳細	C(25)	手形の条件に「4 : OTHER」を指定した場合は、 条件詳細をセット 左詰め残りスペース				

TENOR 「CREDIT AVAILABLE(①) (②) (③) FOR(④)% OF THE INVOICE VALUE(⑤) VALUE」				
24	手形TENORの種類	種類	N(1)	③の手形TENORの種類をセット 1 : AT SIGHT 2 : AT(OTHER)
25		種類詳細	C(35)	手形TENORの種類に「2 : AT(OTHER)」を指定した場合は、種類詳細をセット 左詰め残りスペース
26		掛率	N(3)	④の掛率をセット
27	記載文言		C(70)	⑤の文言をセット 左詰め残りスペース ・ THE INVOICE VALUE の文言以外をセットした場合 [7]データレコード(内訳情報)または[8]データレコード(内訳情報(2))の追加条件情報に、同項目にセットした内容の次行(※)に以下の文言をセットしファイル取込み時にご注意メッセージを表示します。 (※) 追加条件情報に区分がDELETEの内容のみセットした場合は、区分「設定なし」の欄に文言をセットします。 THIS CREDIT IS AVAILABLE FOR「掛率(④)」 PERCENT OF 「記載文言⑤」 ・ ④の掛率をセットしない場合 以下の文言をセットします。 THIS CREDIT IS AVAILABLE FOR「記載文言⑤」 ・ THE INVOICE VALUE の文言をセットした場合 追加条件情報には文言をセットしません。
28	決済方法		N(1)	スペースをセット
29	確認の要否		N(1)	1 : 確認を依頼しない (UNCONFIRMED(無確認)) 2 : 確認を依頼する (CONFIRMED(確認))
30	譲渡可能文言	譲渡可否	N(1)	1 : 譲渡不可能 2 : 譲渡可能
31		譲渡可能の条件	C(35)	譲渡可否に「2 : 譲渡可能」を指定した場合の 譲渡可能の条件をセット 左詰め残りスペース
32	ダミー		C(2)	スペースをセット

(計 250 バイト)

[6] データレコード(取引情報-2)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	取引情報-2 : 「22」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	取引情報のデータレコード数「02」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	取引情報データレコード中のシーケンス番号「02」をセット	○
5	買取銀行指定	N(1)	スペースをセット	
6	有効期限 有効期限	N(8)	変更前の有効期限(YYYYMMDD)をセット	
7	場所	C(29)	書類呈示場所を「指定しない」に変更する場合は、「1」をセット 「指定する」に変更する場合は、書類呈示場所をセット 左詰め残りスペース	
8	有効期限	N(8)	変更後の有効期限(YYYYMMDD)をセット	
9	揚地払条件	N(1)	スペースをセット	
10	最終有効期限	N(8)	揚地払条件の変更後の最終有効期限(YYYYMMDD)をセットして取り込んだ場合、発行銀行へのご連絡事項の最後に半角スペースを1桁空けて、" サイコウコウガゾ " + (YYYYMMDD) が自動セットされます。	
11	船積(積出)期限	N(8)	変更前の最終船積(積出)日(YYYYMMDD)をセット	
12	船積(積出)期限	N(8)	変更後の最終船積(積出)日(YYYYMMDD)をセット	
13	呈示期間 (PRESENT DAY'S)	N(2)	変更後の書類(運送書類、保険、送り状等)呈示期間をセット 右詰残り前「0」	
14	分割積出文言	N(1)	変更後の分割積出の許容または禁止をセット 1 : ALLOWED 2 : PROHIBITED	
15	積替文言	N(1)	変更後の積替の許容または禁止をセット 1 : ALLOWED 2 : PROHIBITED	

16	発送場所	C(65)	変更後の船積港/出発空港をセット 左詰め残りスペース	
17	到着場所	C(65)	変更後の陸揚港/仕向空港をセット 左詰め残りスペース	
18	ダミー	C(38)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[7] データレコード(内訳情報)

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	内訳情報「30」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	内訳情報データレコードのシークエンス番号をセット	○
5	可変項目行数(可変項目数)	N(2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レンゲス合計(可変項目桁数)	N(3)	本レコードにセットした可変項目のレンゲス (データ内容の文字数)の合計をセット	○
	可変項目(頭3桁はID(接続語)。999はレンゲス(データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数)			
	セット例(発行銀行へのご連絡事項): BIF005ABCDE (IDはBIF、レンゲスは005、データ内容はABCDEの5文字)			
	信用状金額			
	※ MAX OR ABOUTは、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
7	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	BMR999(最大002)
8		C	%(LESS)	BLE999(最大002)
	変更後の信用状金額			
	※ MAX OR ABOUTは、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
9	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	MRE999(最大002)
10		C	%(LESS)	LES999(最大002)
11	取消			
	C CAN999(最大001) 1: 取消			
12	発行依頼人名／住所	C	APP999(最大140)	
13	受益者名／住所	C	BEN999(最大140)	
14	書類表示期間開始日	C	PFP999(最大035) ・ “THE DATE OF SHIPMENT”をセットした場合 画面上の「THE DATE OF SHIPMENT」が選択されます。 ・ “THE DATE OF SHIPMENT”以外をセットした場合 セットした内容が表示されます。	

	可変項目（頭3桁はID（接続語）。999はレングス（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容としてセット可能な最大文字数）		
	セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字）		
15	受取地	C	変更後の受取地をセット PRE999(最大 065)
16	最終仕向地	C	変更後の最終仕向地をセット PFD999(最大 065)
	特別指示		
17	T.T REIMBURSEMENT	C	変更後のT.T REIMBURSEMENTの許容または禁止をセット TTR999(最大 001) 1 : ACCEPTABLE 2 : PROHIBITED
18	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	C	変更後のALL BANKING CHARGE 負担区分をセット ALC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
19	DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	C	変更後のDISCOUNT CHARGE 負担区分セット DSC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
20	ACCEPTANCE COMM	C	変更後のACCEPTANCE COMM 負担区分をセット ACC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
	商品情報（n=1：商品情報欄、n=2：商品情報（追加欄）にセット）		
21	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nCC999(最大 001) (n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)
22	内容	C	区分に応じた変更後の商品情報をセット nCN999(最大 064) (n=1, 2)
23	原産地	C	変更後の商品の原産地をセット ORP999(最大 065)

	<p>可変項目（頭3桁はID（接続語）。999はレングス（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容としてセット可能な最大文字数）</p> <p>セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字）</p>											
	<p>追加条件情報（n=1：追加条件欄、n=2：追加条件（追加欄）にセット）</p>											
24	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>C</td> <td>追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>C</td> <td>区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）（n=1, 2）</td> <td></td> </tr> </table>				区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)		内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）（n=1, 2）	
区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)										
内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）（n=1, 2）										
25	<p>要求書類（n=1：要求書類欄、n=2：要求書類（追加欄）にセット）</p>											
26	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>C</td> <td>追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>C</td> <td>区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）（n=1, 2）</td> <td></td> </tr> </table>				区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)		内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）（n=1, 2）	
区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)										
内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）（n=1, 2）										
27	<table border="1"> <tr> <td>発行銀行へのご連絡事項</td> <td>C</td> <td>弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）</td> <td></td> </tr> </table>				発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）					
発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）										
28	<table border="1"> <tr> <td>ダミー</td> <td>C</td> <td>残り桁数スペースをセット</td> <td></td> </tr> </table>				ダミー	C	残り桁数スペースをセット					
ダミー	C	残り桁数スペースをセット										
29	<p>（計250バイト）</p>											

[8]データレコード(内訳情報(2))

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	内訳情報(2)「31」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	内訳情報データレコードのシークエンス番号をセット	○
5	可変項目行数(可変項目数)	N(2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レンゲス合計(可変項目桁数)	N(3)	本レコードにセットした可変項目のレンゲス (データ内容の文字数)の合計をセット	○
	可変項目(頭3桁はID(接続語)。999はレンゲス(データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数)			
	セット例(発行銀行へのご連絡事項): BIF005ABCDE (IDはBIF、レンゲスは005、データ内容はABCDEの5文字)			
	信用状金額			
	※ MAX OR ABOUTは、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
7	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	BMR999(最大002)
8		C	%(LESS)	BLE999(最大002)
	変更後の信用状金額			
	※ MAX OR ABOUTは、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
9	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	MRE999(最大002)
10		C	%(LESS)	LES999(最大002)
11	取消			
	C CAN999(最大001) 1: 取消			
12	発行依頼人名／住所	C	APP999(最大140)	
13	受益者名／住所	C	BEN999(最大140)	
14	書類表示期間開始日	C	PFP999(最大035) <ul style="list-style-type: none">“THE DATE OF SHIPMENT”をセットした場合 画面上の「THE DATE OF SHIPMENT」が選択されます。“THE DATE OF SHIPMENT”以外をセットした場合 セットした内容が表示されます。	

	可変項目（頭3桁はID（接続語）。999はレングス（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容としてセット可能な最大文字数）		
	セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字）		
15	受取地	C	変更後の受取地をセット PRE999(最大 065)
16	最終仕向地	C	変更後の最終仕向地をセット PFD999(最大 065)
	特別指示		
17	T.T REIMBURSEMENT	C	変更後のT.T REIMBURSEMENTの許容または禁止をセット TTR999(最大 001) 1 : ACCEPTABLE 2 : PROHIBITED
18	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	C	変更後のALL BANKING CHARGE 負担区分をセット ALC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
19	DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	C	変更後のDISCOUNT CHARGE 負担区分セット DSC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
20	ACCEPTANCE COMM	C	変更後のACCEPTANCE COMM 負担区分をセット ACC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
	商品情報（n=1：商品情報欄、n=2：商品情報（追加欄）にセット）		
21	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nCC999(最大 001) (n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)
22	内容	C	区分に応じた変更後の商品情報をセット nCN999(最大 064) (n=1, 2)
23	原産地	C	変更後の商品の原産地をセット ORP999(最大 065)

	<p>可変項目（頭3桁はID（接続語）。999はレングス（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容としてセット可能な最大文字数）</p> <p>セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字）</p>											
	<p>追加条件情報（n=1：追加条件欄、n=2：追加条件（追加欄）にセット）</p>											
24	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>C</td> <td>追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）(n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>C</td> <td>区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）(n=1, 2)</td> <td></td> </tr> </table>				区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）(n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)		内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）(n=1, 2)	
区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）(n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)										
内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）(n=1, 2)										
25	<p>要求書類（n=1：要求書類欄、n=2：要求書類（追加欄）にセット）</p>											
26	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>C</td> <td>追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）(n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>C</td> <td>区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）(n=1, 2)</td> <td></td> </tr> </table>				区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）(n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)		内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）(n=1, 2)	
区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）(n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)										
内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）(n=1, 2)										
27	<table border="1"> <tr> <td>発行銀行へのご連絡事項</td> <td>C</td> <td>弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）</td> <td></td> </tr> </table>				発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）					
発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）										
28	<table border="1"> <tr> <td>ダミー</td> <td>C</td> <td>残り桁数スペースをセット</td> <td></td> </tr> </table>				ダミー	C	残り桁数スペースをセット					
ダミー	C	残り桁数スペースをセット										
29	<p>（計250バイト）</p>											

[9]データレコード(内訳情報(3))

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	内訳情報(3)「32」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	内訳情報データレコードのシークエンス番号をセット	○
5	可変項目行数(可変項目数)	N(2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レンゲス合計(可変項目桁数)	N(3)	本レコードにセットした可変項目のレンゲス (データ内容の文字数)の合計をセット	○
	可変項目(頭3桁はID(接続語)。999はレンゲス(データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数)			
	セット例(発行銀行へのご連絡事項): BIF005ABCDE (IDはBIF、レンゲスは005、データ内容はABCDEの5文字)			
	信用状金額			
	※ MAX OR ABOUTは、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
7	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	BMR999(最大002)
8		C	%(LESS)	BLE999(最大002)
	変更後の信用状金額			
	※ MAX OR ABOUTは、「%(MORE)」と「%(LESS)」の両方にセットしてください。			
9	MAX OR ABOUT	C	%(MORE)	MRE999(最大002)
10		C	%(LESS)	LES999(最大002)
11	取消			
	C CAN999(最大001) 1: 取消			
12	発行依頼人名／住所	C	APP999(最大140)	
13	受益者名／住所	C	BEN999(最大140)	
14	書類呈示期間開始日	C	PFP999(最大035) ・ “THE DATE OF SHIPMENT”をセットした場合 画面上の「THE DATE OF SHIPMENT」が選択されます。 ・ “THE DATE OF SHIPMENT”以外をセットした場合 セットした内容が表示されます。	

	可変項目（頭3桁はID（接続語）。999はレングス（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容としてセット可能な最大文字数）		
	セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字）		
15	受取地	C	変更後の受取地をセット PRE999(最大 065)
16	最終仕向地	C	変更後の最終仕向地をセット PFD999(最大 065)
	特別指示		
17	T.T REIMBURSEMENT	C	変更後のT.T REIMBURSEMENTの許容または禁止をセット TTR999(最大 001) 1 : ACCEPTABLE 2 : PROHIBITED
18	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	C	変更後のALL BANKING CHARGE 負担区分をセット ALC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
19	DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	C	変更後のDISCOUNT CHARGE 負担区分セット DSC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
20	ACCEPTANCE COMM	C	変更後のACCEPTANCE COMM 負担区分をセット ACC999(最大 001) 1 : BENEFICIARY 2 : APPLICANT
	商品情報（n=1：商品情報欄、n=2：商品情報（追加欄）にセット）		
21	区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nCC999(最大 001) (n=1, 2) 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)
22	内容	C	区分に応じた変更後の商品情報をセット nCN999(最大 064) (n=1, 2)
23	原産地	C	変更後の商品の原産地をセット ORP999(最大 065)

	<p>可変項目（頭3桁はID（接続語）。999はレングス（データ内容の文字数）。括弧内の数字はデータ内容としてセット可能な最大文字数）</p> <p>セット例（発行銀行へのご連絡事項）：BIF005ABCDE（IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字）</p>											
	<p>追加条件情報（n=1：追加条件欄、n=2：追加条件（追加欄）にセット）</p>											
24	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>C</td> <td>追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>C</td> <td>区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）（n=1, 2）</td> <td></td> </tr> </table>				区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)		内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）（n=1, 2）	
区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nAC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)										
内容	C	区分に応じた変更後の追加条件情報をセット nAN999（最大064）（n=1, 2）										
25	<p>要求書類（n=1：要求書類欄、n=2：要求書類（追加欄）にセット）</p>											
26	<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>C</td> <td>追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>C</td> <td>区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）（n=1, 2）</td> <td></td> </tr> </table>				区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)		内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）（n=1, 2）	
区分	C	追加、削除、全て置き換えの区分をセット nRC999（最大001）（n=1, 2） 1 : ADD 2 : DELETE 3 : REPLACE ALL (n=2をセットした場合は、3 : REPLACE ALLの指定はできません)										
内容	C	区分に応じた変更後の要求書類をセット nRN999（最大064）（n=1, 2）										
27	<table border="1"> <tr> <td>発行銀行へのご連絡事項</td> <td>C</td> <td>弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）</td> <td></td> </tr> </table>				発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）					
発行銀行へのご連絡事項	C	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999（最大064）										
28	<table border="1"> <tr> <td>ダミー</td> <td>C</td> <td>残り桁数スペースをセット</td> <td></td> </tr> </table>				ダミー	C	残り桁数スペースをセット					
ダミー	C	残り桁数スペースをセット										
29	<p>（計250バイト）</p>											

[10]トレーラレコード

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	トレーラレコード「8」をセット	○
2	データレコード 総件数	N(10)	データレコードの総件数をセット	○
3	本 体 情 報 件 数	総件数	N(10)	本体情報の総件数をセット
4	発行依頼分件数	N(10)	「0000000000」をセット	
5	条件変更依頼分件数	N(10)	本体情報のうち、条件変更依頼の総件数をセット	
6	ダミー	C(209)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[11]エンドレコード

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	エンドレコード「9」をセット	○
2	ダミー	C(249)	スペースをセット	

(計 250 バイト)